

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2016年11月号(第23号)



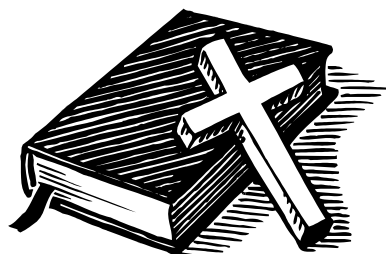
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : http://sakura-fukuin.com



今月の聖書のことば

しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。

【ローマ人への手紙 5章 8節】

イエス・キリストは、人間の愛の最高限度を示して次のように言われました。「人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。(ヨハネの福音書 15:13)」。ここには以前も書きましたがいのちを捨てるという「自己犠牲」があります。愛には「犠牲」が伴います。しかし、イエス・キリストが示してくださった愛は、それ以上のものでした。前述した聖書のことばには「人がその友のために」とありますが、「今月の聖書のことば」には「しかし私たちがまだ罪人であったとき」とあります。「友」と「罪人」という違いがあります。聖書の中で罪を犯すことは、神に敵対することです。煎じ詰めて言えば、

罪人は神の敵と言えます。しかし、イエス・キリストは、その敵である罪人のために死んでくださったと聖書は語ります。ここにキリストの愛があり、私たち罪人である人間のための神の愛があります。

ここで少し自分に置き換えて考えて頂きたいと思います。あなたが持つておられる愛は、どの範囲まで及んでいるでしょうか。私が自分のことを考える時に、果たして自分と合わない人、自分が苦手な人にまで愛が及んでいるだろうか、と考えさせられます。一般的に言って、人間の愛は、愛しやすい人には向けられますが、嫌いな人や苦手な人には向けられないように思います。

しかし、神の愛、キリストの愛は違いま

す。上記したように、神の敵である「罪人」のためにいのちを捨てて下さり、愛を示してください。私たち人間が神に反抗していたにも関わらず、キリストは私たち人間のために死んでくださいました。キリストの死は、神の愛の最高の表れです。ここには打算がありません。というのは、人間が罪人であった時に、まだ神に敵対している時に、すでに死んでくださったからです。私たちが良いことをしたから、善を行なった見返りに「では、死んであげよう」と言われたのではないのです。ここに神の、キリストの無償の愛があります。聖書は、人はみな生まれながらに罪人だと言います。確かに、小さな子どもを見ている、教えるでもないのに悪いことを言ったり、意地悪をしたりします。親は弟をいじめるように教えませんが、兄が弟をいじめる光景をよく目にします。それは、人が生まれながらに罪人であること以外に説明がつきません。そして、聖書の基準では罪人はみな、神

～集会案内～

○日曜日：聖日礼拝 10:30～12:00
教会学校 9:00～10:00

○水曜日：聖書研究祈禱会 10:30～12:00
19:30～21:00

○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00（子育てなどを行っている方のための集い。）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。

のさばきを受けなければなりません。これは、世の中でも犯罪者が裁判で刑罰を受けることと同じです。しかし、その私たちが受けるべき神のさばきをイエス・キリストが十字架上で身代わりとなって受けて下さいました。そこに本当の愛があります。そして、このイエス・キリストの十字架を自分のためだと信じるその時、私たちは救いを頂くことができます。

あなたの前に愛が差し出されています。

あなたもその愛を受け取りませんか。

◆コラム

牧師の一週間を書いています。今回は土曜日です。この日、朝一番に行くことは前日に書いた原稿の推敲です。それが終わると、礼拝の中で子どもたちが行うメッセージクイズを作成します。その後で、礼拝で使う週報を確認し印刷します。それが終わるのが10時半頃で、それからその次の礼拝説教の準備をほんの少し行い、時間があれば水曜日の聖研祈禱会の備えを少しします。夕方には、学びに来て下さる方もおられるので一緒に学びをします。この二人で学ぶ時は楽しいものです。理解していたことが整理されますし、素朴な疑問を投げかけてくださるので、新たな気づきも与えられます。その学びを16時～18時頃まで行い、家に帰ります。普段はそれで一安心ですが、土曜の夜は少し違います。もう一度明日の礼拝に備えて原稿を見直し、自分に当てはめて語り、悔い改めるべき点があるかどうかを確認します。そして、10の質問をして自己吟味し、明日に備えます。